

株式会社日本アクア  
平成29年12月期  
第2四半期決算説明会

平成29年8月24日

株式会社日本アクア  
(証券コード1429)  
〒108-0075  
東京都港区港南2-16-2  
TEL:03-5463-1117  
FAX:03-5463-1118

平成29年12月期  
第2四半期の決算について

# 平成29年12月期第2四半期の業績



前年同期比+18.7%の増収を達成

単位;百万円

百万円	H28 1-6月	H29 1-6月	対前年
売上高	7,063	8,383	+18.7%
営業利益	568	622	+9.6%
経常利益	572	614	+7.2%
当期純利益	368	396	+7.7%

# 平成29年12月期第2四半期決算の概要

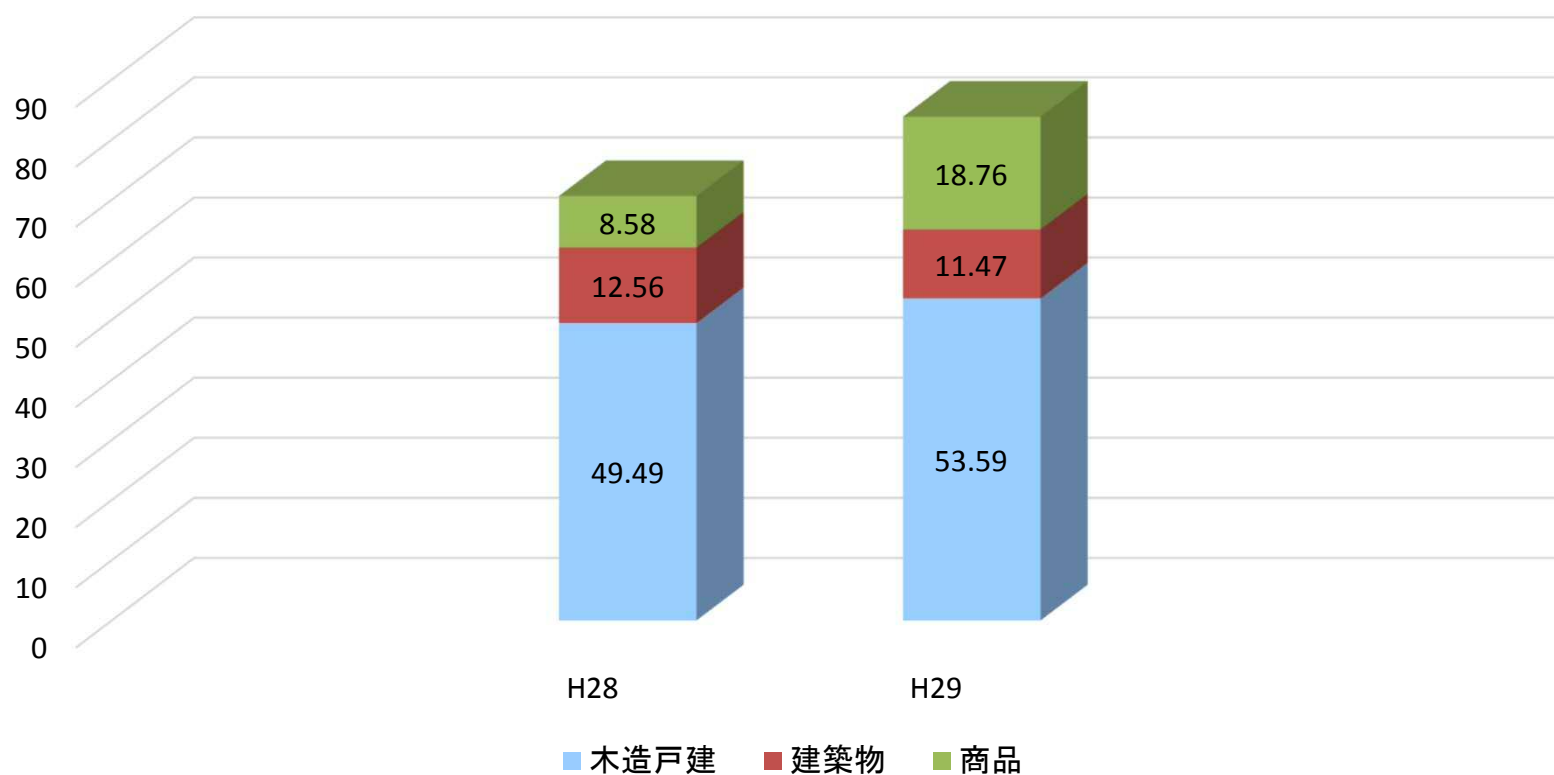


## 全体業績

売上高83億8千3百万円(対前年**18.7%**増)

部門別売上高の増減

単位:億円



# 平成29年12月期第2四半期決算の概要

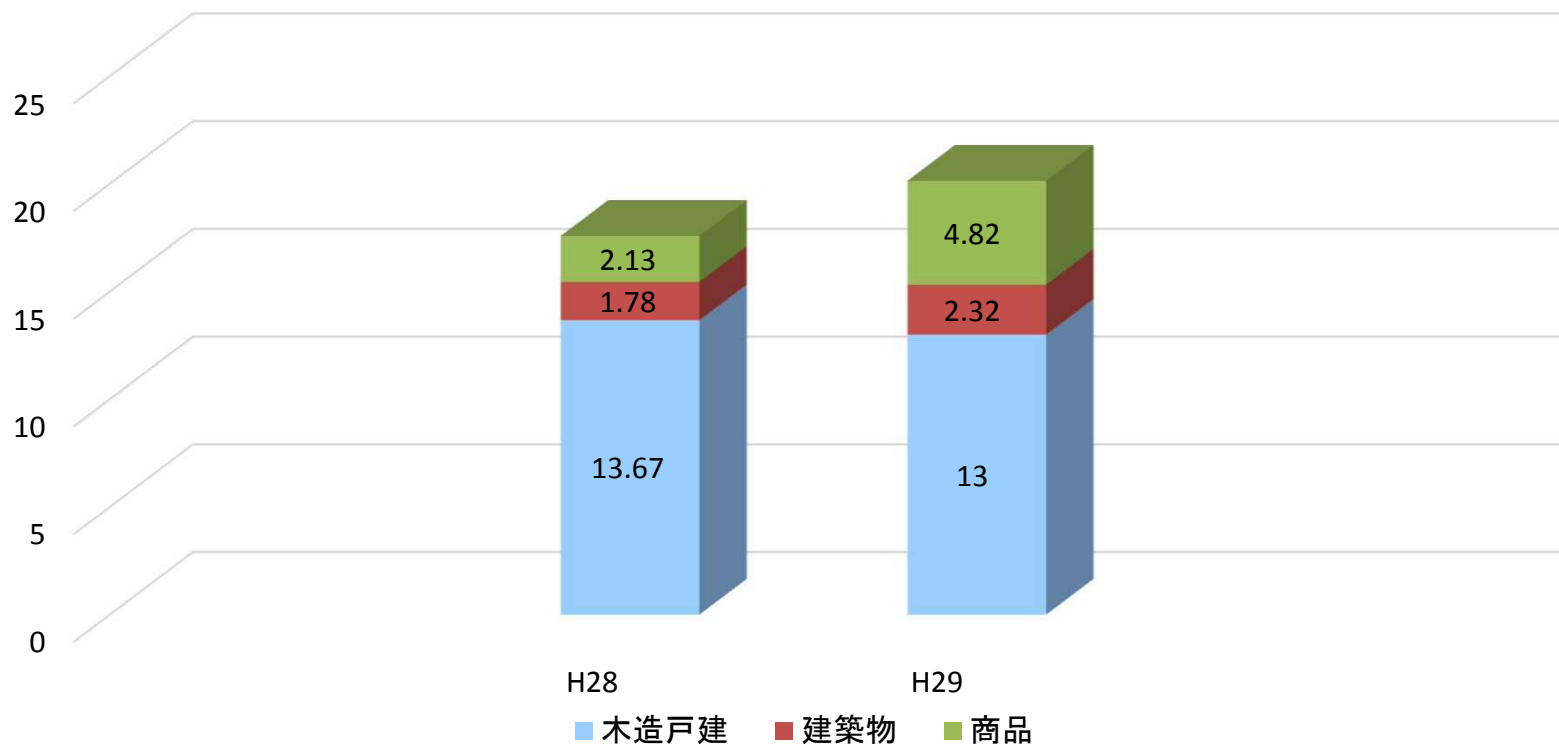


売上総利益**20億15**百万円(対前年**0.9%**減)

営業利益**6億2千2**百万円(同**9.6%**増)

部門別売上総利益の増減

単位:億円



# 平成29年12月期の予想に対する実績



単位;百万円

百万円	通期業績予想	H29.12月期 第2四半期	達成率
売上高	17,200	8,383	49.3%
営業利益	1,430	622	43.5%
経常利益	1,420	614	43.2%
最終利益	790	396	50.1%

# P/Lサマリー



	平成29年12月期 第2四半期実績	平成28年12月期 第2四半期実績	前年 同期比
	(千円)	(千円)	(%)
<b>売上高</b>	<b>8,383,665</b>	<b>7,063,956</b>	<b>118.7</b>
戸建住宅向け断熱材	5,359,548	4,949,705	108.3
建築物向け断熱材	1,147,289	1,256,451	91.3
商品販売	1,876,828	857,798	218.7
売上原価	6,368,449	5,305,819	120.0
<b>売上総利益</b>	<b>2,015,216</b>	<b>1,758,137</b>	<b>114.6</b>
(売上総利益率)	( 24.0%)	( 24.9%)	
販売費及び一般管理費	1,393,220	1,189,685	117.1
<b>営業利益</b>	<b>622,844</b>	<b>568,451</b>	<b>109.6</b>
(営業利益率)	( 7.4%)	( 8.0%)	
<b>経常利益</b>	<b>614,114</b>	<b>572,879</b>	<b>107.2</b>
(経常利益率)	( 7.3%)	( 8.1%)	
<b>当期純利益</b>	<b>396,599</b>	<b>368,191</b>	<b>107.7</b>
(当期純利益率)	( 4.7%)	( 5.2%)	

# B/Sサマリー



	平成29年6月期末 (千円)	平成28年12月期末 (千円)	増減 (%)
<b>資産合計</b>	<b>12,161,037</b>	<b>12,596,854</b>	<b>△3.5%</b>
流動資産	8,568,838	9,345,359	△8.3%
固定資産	3,592,198	3,251,495	+10.5%
<b>負債合計</b>	<b>7,197,369</b>	<b>5,933,300</b>	<b>+21.3%</b>
流動負債	6,490,485	5,060,039	+28.3%
固定負債	706,883	873,261	△19.1%
<b>純資産合計</b>	<b>4,963,668</b>	<b>6,663,554</b>	<b>△25.5%</b>
株主資本	4,963,468	6,663,353	△25.5%
評価・換算差額等	200	200	0.0%
<b>負債純資産合計</b>	<b>12,161,037</b>	<b>12,596,854</b>	<b>△3.5%</b>



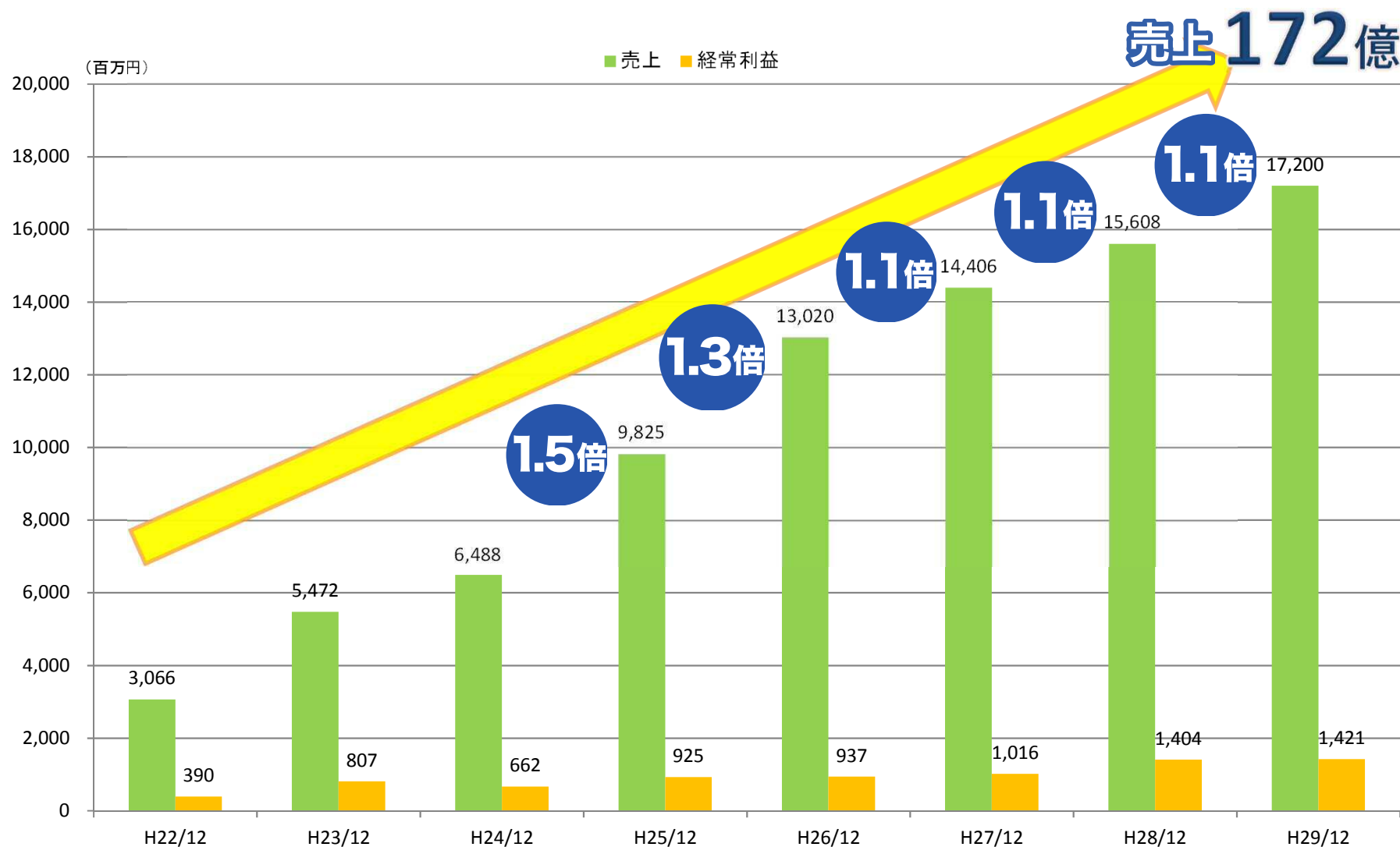
	H29(1-6月)	H28(1-6月)	主な変動要因
	(千円)	(千円)	
営業キャッシュ・フロー	236,571	482,007	税引前当期純利益 15億6千5百万円等
投資キャッシュ・フロー	△402,591	△594,152	固定資産取得等
財務キャッシュ・フロー	△135,418	△302,618	自己株式の取得等
現金同等物の増減額	△301,437	△414,763	利益剰余金の増加等
現金同等物の期末残高	2,268,366	1,975,736	

# 平成29年12月期の予算

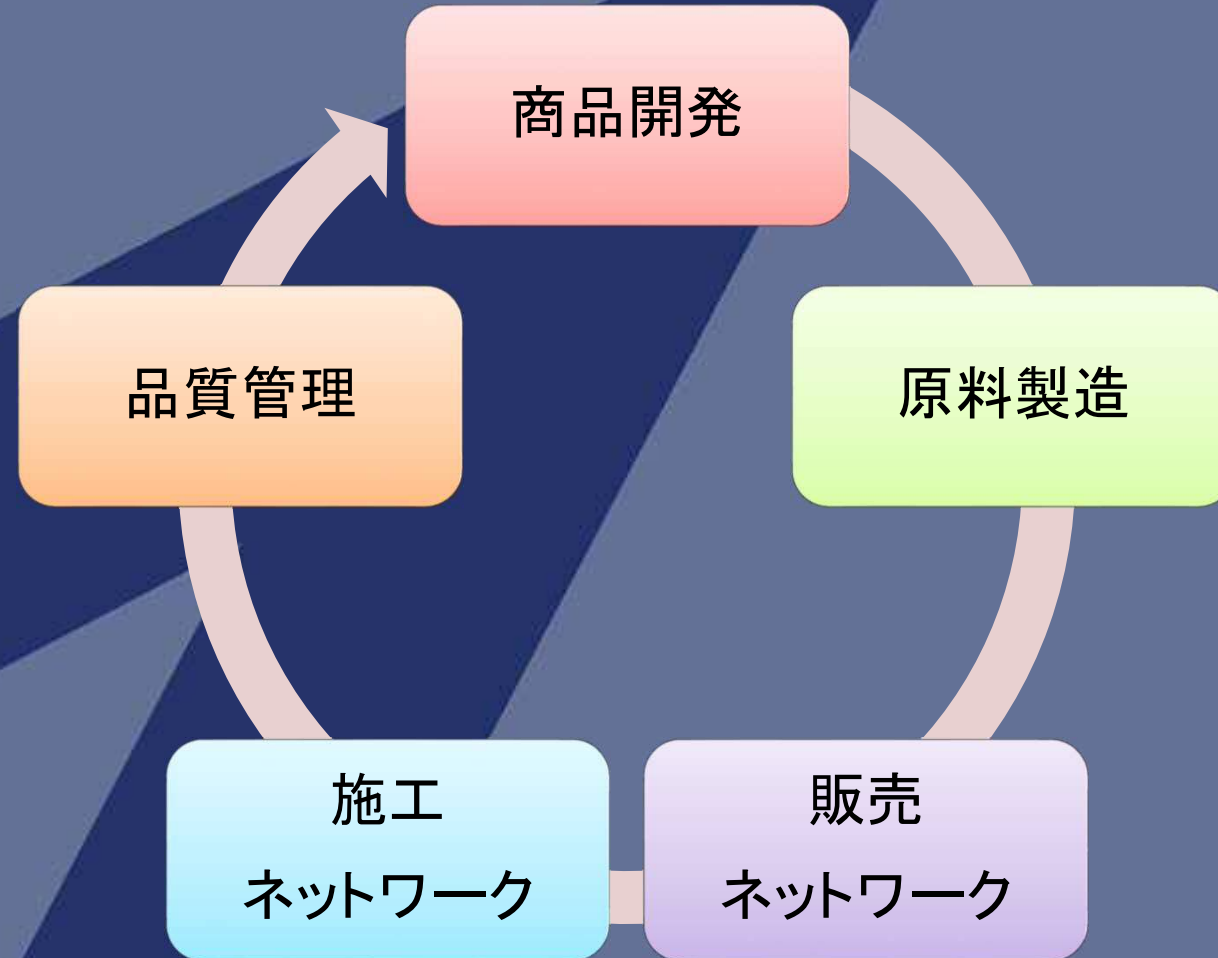


	平成29年12月期 予算	前年 実績比	平成28年12月期 実績	前年 実績比
	(千円)	(%)	(千円)	(%)
<b>売上高</b>	17,200,000	110.2	15,608,255	108.3
戸建住宅向け断熱材	11,510,000	105.6	10,903,524	115.8
建築物向け断熱材	3,000,000	115.3	2,601,267	91.0
商品販売	2,690,000	127.9	2,103,459	98.6
売上原価	12,776,236	110.3	11,580,944	102.8
<b>売上総利益</b>	4,423,764	109.8	4,027,310	128.4
(売上総利益率)	( 25.7%)		( 25.8%)	
販売費及び一般管理費	2,984,865	113.8	2,623,246	123.5
<b>営業利益</b>	1,438,897	102.5	1,404,063	138.6
(営業利益率)	( 8.4%)		( 9.0%)	
<b>経常利益</b>	1,421,989	101.3	1,404,154	138.1
(経常利益率)	( 8.3%)		( 9.0%)	
<b>当期純利益</b>	790,600	80.7	979,314	712.9
(当期純利益率)	( 4.6%)		( 6.3%)	

# 業績の推移(決算期毎)

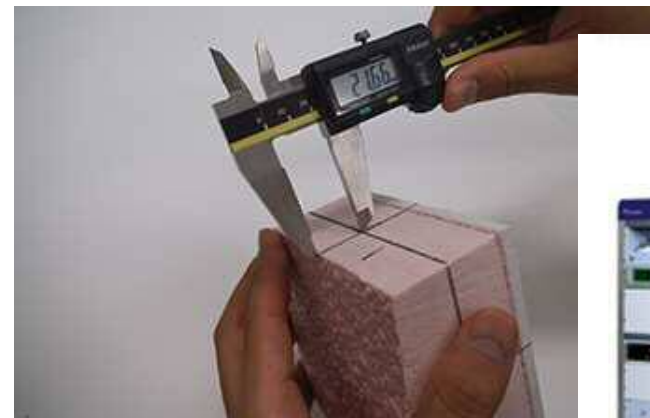


# 事業戦略





蓄積されたノウハウを活かし  
ニーズに合わせた原料開発



さらなる品質管理体制  
新技術への対応力を強化



長年の施工経験を活かし  
現場の声を取り入れた副資材の開発

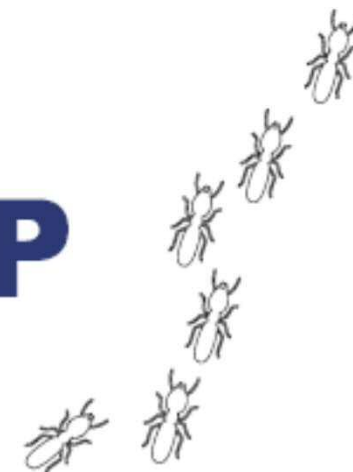


## 防蟻断熱材の商品化

今期販売開始予定

防蟻断熱材

# アクアフォーム® **NEO** (ネオ) + TP アクアフォーム® + TP



住宅の躯体に直接吹付けて発泡させる  
アクアフォーム®の工法は隙間なく一体化した  
断熱材構造で、優れた気密性・防虫性を発揮します。

施工前



施工後





# シロアリも、シャットアウト！

## 現場発泡断熱材 No.1\*1の 日本アクアから、防蟻シリーズ新発売



新築に！リフォームに！

防蟻断熱材

# アクアフォーム ネオ NEO+TP

## アクアフォーム+TP



### 特長

1. 断熱材を長期間シロアリによる食害から守る防蟻処理を施しています。
2. 防蟻剤は安全性評価を受けた農林水産省登録品と同成分のものを使用しています。
3. ホウ酸塩を含む2種類の防虫剤を使用することにより、少ない薬剤で高い防虫効果（殺虫と忌避）を発揮します。
4. 防蟻剤はウレタン樹脂に含まれ揮発しにくいいため安全性が高く住環境に適しています。
5. シロアリのみならずゴキブリやダニ等への防虫忌避効果にも優れています。



\*1 株式会社富士経済の現場発泡断熱材ウレタンシェア調べによる





国内外のプラントにて当社オリジナル配合原料を製造



JISマーク表示製品認証を取得

当社の製造する鉍工業品(自社製造原料)及びその加工技術の工場並びに事業場について、JISマーク表示製品として認証を取得



# 販売ネットワーク



岡山営業所



大阪営業所



仙台営業所

営業所にストックポイントを新設し  
日本全国へ効率的に製品出荷



埼玉営業所(H29.6竣工)



鳥栖営業所



名古屋営業所



本社



テクニカルセンター  
(H29.増床予定)

# 業界最大の施工ネットワーク



技術習得を  
サポートする体制も万全

中部  
ブロック

東北  
ブロック

全国42拠点

関東  
ブロック

施工台数438台

認定施工店 278社

中四国  
ブロック

関西  
ブロック

九州  
ブロック





## パトロールカー 全国13台配置



**NIPPON AQUA**

住まいに  
求められるのは  
確かな品質

**国内  
業界初** 販売から製品の品質管理まで行っている会社として  
アクアフォームがJIS製品認証を取得  
JIS A 9526

IBECから現場施工型の  
優良断熱施工システム認定を取得  
IBEC: 建築環境・省エネルギー機構



# 営業戦略

# 木造戸建住宅向け断熱材事業

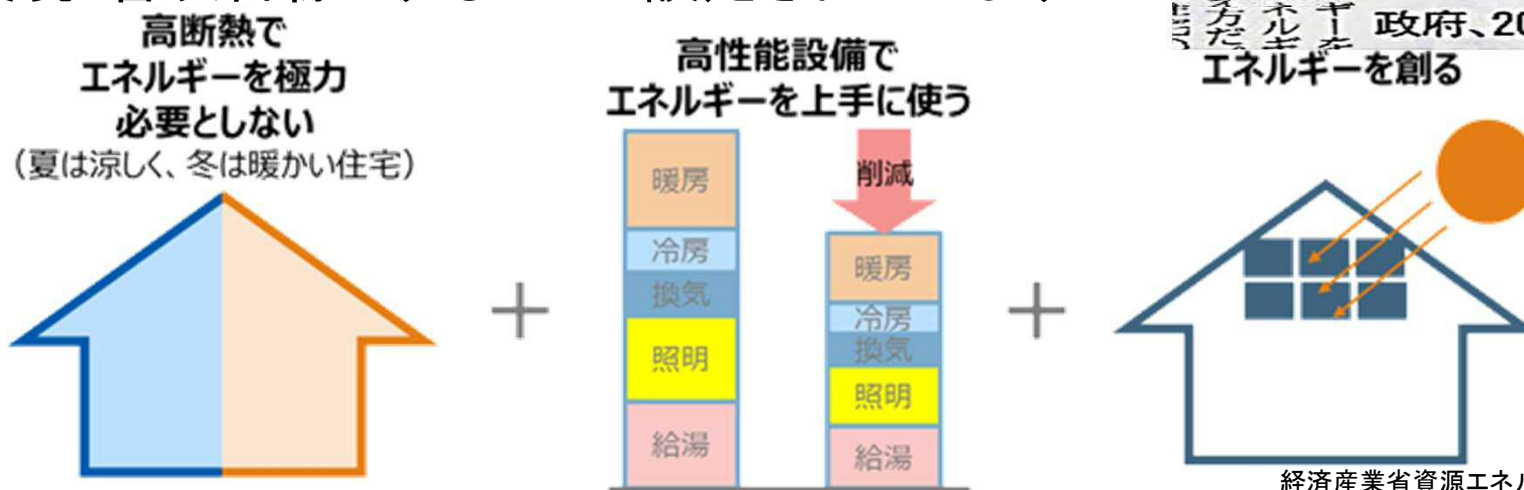


売上計画115.1億円(対前年5.6%増)

第2四半期実績53.6億円

平成26年4月新しい「エネルギー基本計画」が  
閣議決定されました

2020年までに標準的な新築住宅において  
ZEH(ネット・ゼロ・エネルギーハウス)を  
実現・普及目標とすることが設定されています



経済産業省資源エネルギー庁HPより

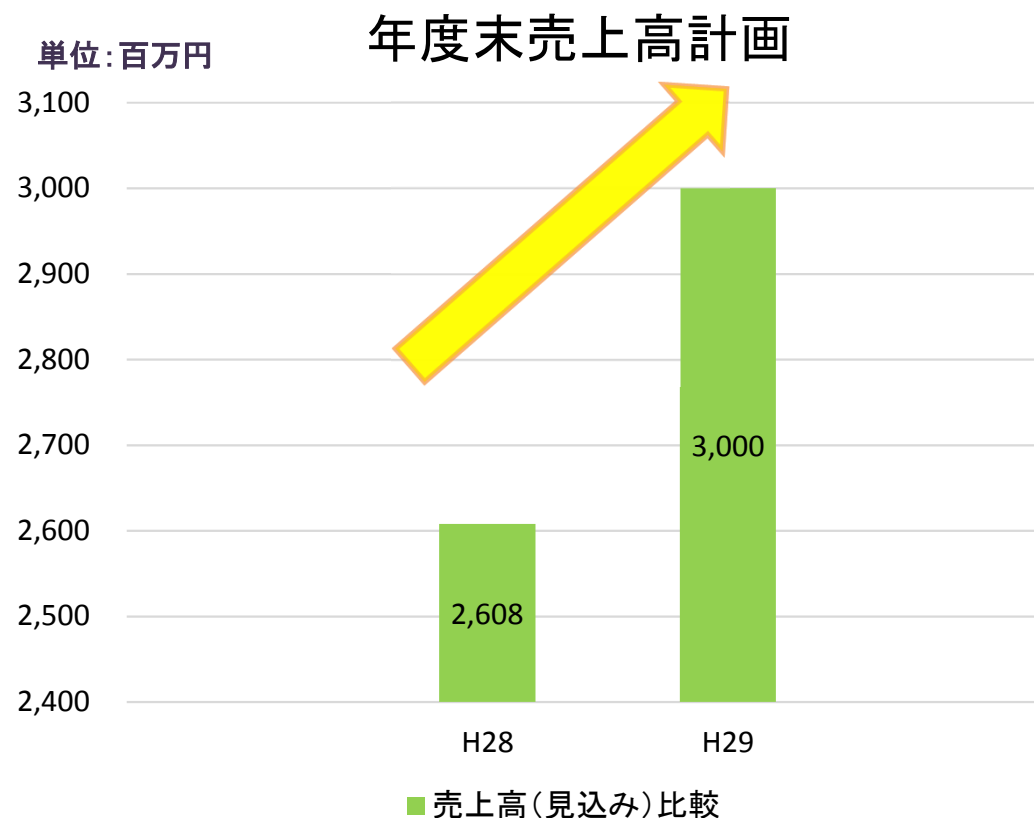
国策がアクアフォームの追い風に！

# 建築物向け断熱材事業



売上計画30億円(対前年15%増)

第2四半期実績11.5億円



第2四半期時点で、  
当期の売上目標の9割までは見通しが立っております。

原料販売売上計画4億円

(商品販売)

第2四半期実績2.8億円

他の断熱施工業者と協力体制を構築し、  
原料の販売を推進します

今後原料販売先  
となる施工業者

全国440社



昨年販売実績は7社

当期は第2四半期時点で30社  
(一部地域のみ)

# リフォーム断熱事業(商品販売)



売上高計画5.5億円(第2四半期実績2.8億円)

交通事故死亡者 < ヒートショック死亡者

**↑ 外より家がキケン!?**

**ヒートショック**

ご存知ですか?

▶ 交通事故より死亡率が高い

真冬の住宅は室温差が命取りになります。特に高齢者は注意が必要で、外出するよりよほど危険度が高いのです。

交通事故死亡者数 約4,100人 < ヒートショック死亡者数 約17,000人

出典 全日本交通安全協会「平成25年中の交通事故死亡者数」、地方独立行政法人東京都健康安全センター調べ

戸建住宅 吹付断熱 (シェア No.1) の日本アクア

リフォーム市場へ参入!

リフォームカーでアクアフォームを自社施工しませんか?

**全国加盟施工店 大募集!!**

リフォームカー 特許取得済



**↑ 築20年以上経過の家**

住宅ストック約5,000万戸の断熱性能

4割が新断熱	H11基準 6%
無断熱 38%	H4基準 19%
	S55基準 37%

出典 建設省「住宅ストック調査報告書」等による国土交通省の資料(2013年)

床下から冷たい風が...

このままだと危険です!

ヒートショック発生!

アクアフォームで断熱すると

家中あったか!

アクアフォームなら安心です!

お風呂・トイレも冷え知らず!



# 産業資材事業(商品販売)



売上計画17.4億円 第2四半期実績13.1億円

住環境の向上のための製品開発  
認定施工店増加に伴い、機械販売が増加



専用発泡機



1液性ハンドタイプも  
ホームセンターやECサイトで販売中



アクアスルー

軒の通気工法



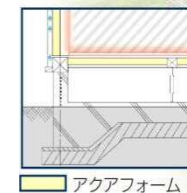
アクエアシリーズ

アクアウォールシリーズ



アクアパッキン

床断熱の場合

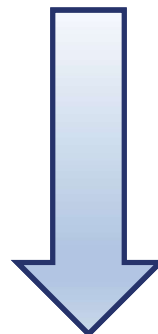




## 日本初！ 広域認定本格稼働

〈広域認定での定期回収：工場から営業所間ウレタン端材回収〉

本格販売開始

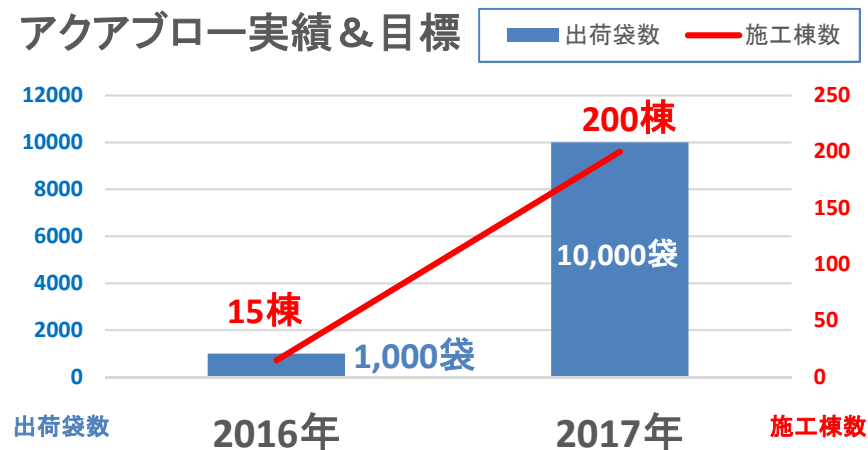


2017年アクアブロー目標

年間出荷数：10,000袋

新築施工数：200棟

アクアブロー実績&目標



25

## 「AAA」 平成28年7月24日設立

トリプルエー

AAAから日本アクアへ異動  
フィリピン人社員を異動し全国へ配置！！



フィリピン ダバオ 15名



フィリピン マニラ 15名



外国人実習生も積極的に受入れ

## 損益計画

(単位:百万円)

期 別 項 目	平成29年12月期			平成30年12月期			平成31年12月期		
		百分比%	前期比%		百分比%	前期比%		百分比%	前期比%
売上高	17,200	100	110.2	19,200	100	111.6	21,400	100	111.5
営業利益	1,438	8.4	102.5	1,637	8.5	113.8	1,873	8.8	114.4
経常利益	1,421	8.3	101.3	1,620	8.4	114.0	1,856	8.7	114.6
当期純利益	790	4.6	80.7	859	4.5	108.7	991	4.6	115.4

**平成31年12月期に売上高214億円を目指します**



- 会社名 株式会社 日本アクア (Nippon aqua Co., Ltd.)
- 代表取締役 中村 文隆
- 本店所在地 〒108-0075 東京都港区港南2-16-2
- 事業内容 建築断熱用硬質ウレタンフォームの開発・製造・販売・施工  
住宅省エネルギー関連部材の開発・製造・販売
- 従業員数 418人(単体:平成29年6月末現在)
- 設立年月日 平成16年11月29日
- 資本金 18億93百万円
- 発行済株式総数 36,220,000株(平成29年6月末現在)
- 株主数(平成29年6月末現在、総株主数2,297名)



本資料に記載されている当社の業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて判断したものであり、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

お問い合わせ先 : 株式会社日本アクア  
経営企画部  
電話番号 : 03-5463-1117  
Web : <http://www.n-aqua.jp/>